



3/7 入試が終わったあと、塾で自己採点。頑張った成果が結果に繋がりました。

3/17 湖陵高校合格発表



発表を待っている山上さん、松井さん。そして合格やりました！

北陽高校の合格発表での佐藤広大君とお母さん



29年度の春期講習が3/25から始まりました。新しい学年がスタートしました。始めが大事ですよ！



新中1の成瀬和さんと福士大陸君。入学式前でも中1の数学・英語の勉強を始めています。覚えることがたくさんあります。の練習で最優秀AAです！



春期講座でもお土産や差入を頂きました。



新高校2年生になる福士さんや3年生になる富岡さん、佐藤さん。大学受験を目指して頑張っていますが、まだまだ勉強時間が足りないように思いますよ！



妹が今年市立の看護師になり姉妹で市立病院の看護師の佐藤さん、弟と。



札幌で言語聴覚士になるため放射線技師の住川さん。今年、北大の大学院へ進む18期生の大坪君が久々の登場でした。仕事をしながらアナウンスの勉強をしている14期生の工藤さん。

★29年度の入試の結果
3月17日、公立高校の合格発表があり、塾生では湖陵に2人、高専2人、北陽3人、明輝1人、商業1人、工業2人、東2人、武修館1人、江陵1人という結果になっています。
今年の入試は若干問題が易しかったことで、塾生は入試の点数がそれまでの最高点の人がたくさんいました。
大変な量の受験勉強をこなし、受験が終わってほっとしていると思いますが、もうすぐ新しい3年間が始まります。次の3年(5年)間は将来に直結する大事な3年間です。
いつも言っている様にスタートが大切です。中学1年、高校1年は、それぞれ3年間の基礎の勉強です。とにかく高校へ行ってもしっかりと勉強してほしいと思います。

進学するにしても就職するにしても成績順であることを忘れないで下さい。
今年は、湖陵の2名、高専の2名、北陽の1名の5名が引き続き塾に通い勉強することを決めていきます。
学力だけが大事なのではありませんが、やった人と、やらなかった人の差は将来、確実に表れます。今や、男女ともに高卒だけではしつかりした企業に就職するのはかなり厳しい状態です。
特に、男子で工業系だと思える人は、まず高専を目指すのが良いと思います。女子は医療系ですね。実際、看護師を目指す生徒が増えています。
理系、文系を問わず、高い目標を早いうちに決め、それに向かって確実に勉強するリズムを確立することが大切です。大学を目指すなら、出来れば1年生から進路を決定し、確実に勉強することです。

★今年も卒業生二人が市立病院の看護師に！
20期生で北陽高校出身の佐藤春奈さんと住川柚紀さんの二人が3月27日の看護師国家試験に合格し、4月から市立病院に勤務することになりました。
佐藤さんは姉の奈々さんが一昨年看護師に、住川さんは姉の真由さんが昨年放射線技師になり、佐藤さんも住川さんも姉妹で市立病院の職員です。
佐藤姉妹の弟も今年卒業し、高校のあとは医療系の仕事に就きたいという希望を持っています。
塾の卒業生では10年程前に姉が、そして昨年、妹が市立病院の看護師になった姉妹もいて、姉妹で市立病院勤務が3組目となりました。
今年も北陽高校から国家試験に合格した10名が市立病院に就職だそうです。
看護師だけではなくありません。とにかく、頑張ればなれることを卒業生が示してくれていますね。

★29年度、最初の北海道学力コンクール
4月2日は、新中学1・2年の学力コンクール(道コン)があります。時間は1年生が午前9時30分から午後12時30分まで、2年生は午前9時30分から午後13時40分までです。
4月3日は3年生で午前9時30分から午後14時00分までです。各学年とも試験始まる10分ほど前には塾に来るようにして下さい。遅刻厳禁です！
1年生は昼食はいりませんが2・3年生は午後からも試験がありますので昼食が必要です。
また、コンパス、定規は必ず持ってくるようにして下さい。毎回忘れる人がいます。
道コン受験料は二八〇〇円ですの未納の方はよろしくお願い致します。

4月の予定

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	

在籍する生徒の所属校
小学校 愛国・鳥取西・朝陽 附属
中学校 美原・共栄・景雲・鳥取・鳥取西・阿寒 附属 北富原
高校 湖陵・江南・北陽・高専・武修館

『学年×10分が目安、夕食前に褒めて終える』

宿題、習慣づけるには、目的伝えて小学3年生までに

子どもが小学校に入ると、「毎日の宿題」で頭を悩ます親は少なくない。新しい環境のなかで覚えることも多いが、いかに宿題を習慣づけさせるか。日経BP社の共働き世帯向け情報サイト「日経DUAL」が、苦労した経験を持つ親や小学校教諭の話をもとめた。

小学生の保護者に、子どもの世話で大変と思うことを聞いたところ、最も多い回答が「宿題を見ること」だった。特に入学直後の子どもは、慣れない小学校生活でとても疲れており、夕食の最中にうとうとすることも、しばしばある。宿題はいつ、どのようにやるのが一番いいのか戸惑う親も多い。

「夕方学校から帰宅した娘にすぐに宿題をやるよう促している」というのは、小学校1年生の娘と、保育園年少の息子をもつ父親だ。小学校という新しい環境にまだ十分になじんでない小1にとっては、毎日の学校生活はかなりハードで、夕食後だと早く眠りたがり、何かをしようにも、風呂に入るのが精いっぱい。「宿題ができる元気があるのは夕食前」という。

学校から帰宅した子どもにとって、自宅でやりたいことは様々ある。ゲームをしたり、テレビをみたりするほか、スポーツなど習い事に通う子どもも少なくない。宿題の優先順位が低くなることも多い。親としては、子どもが何かと理由をつけて宿題を先送りしようとするれば、イライラすることもある。

「息子の宿題を毎日見ていたころは、『どうしてやってないの?』『こんな簡単なことが分からないの?』などと思わずネガティブな言葉が口をついて出た」。こう語るのは小4男子の母親。宿題を見ていた低学年のころを振り返る。ただ、叱る一方では、子どもも宿題に良い思いを持たず、習慣づけにつながらない。この母親は、叱ることとセットで、褒めることも意識的に実践したという。

宿題の最後は、褒める言葉かけで締めくくる。「字が上手になったね」「最近頑張ってるね」などと努力を評価してから宿題タイムを終えるようにしたという。叱られたまま眠りについたり、翌朝そのまま学校に行ったりすると、子どもも疲弊しかねないからだ。

共働き家庭などの小学生を放課後に預かる学童保育（放課後児童クラブ）では、宿題の時間を設けているところも少なくない。ただ、「学童で宿題をするかは子ども次第」というのは、小6女子と小4男子の母親だ。

学童は、学校ではないので勉強することを強いる場所ではない。勉強タイムなどとして宿題をする時間を設けたとしても、静かにしているのであれば勉強以外のことをしてもいいというのが基本の対応だ。宿題は学童ではなく、家庭でしっかりフォローすることが欠かせない。

子どもに毎日宿題することを習慣づけさせるには、宿題の目的をしっかり伝えることが必要になる。そもそも、なぜ宿題があるのか。保護者も十分に把握しておきたい。東京都内の公立小学校の教師などの話を聞いたところ、学校が宿題を出す目的は大きく分けて2つあるという。

一つは「家庭学習の習慣づけ」だ。特に1～3年生の間に、確実にこの習慣が身に付けられるようにすることを目的にしている。それが、4年生以降の学力の伸びに大きく影響するとされる。この習慣づけのために、学校は宿題を出している。「やるぞ」と、自分から取り組めるようになること。それが大事なことと考えているという。

また、4年生以降の勉強では、自分で学習計画を立てて、自分自身で実行していくことが必要になる。そのための力を3年生までに身に付けることが大切で、家庭学習の習慣づけがあってこそ学習計画を自分で立てられるようになる。宿題は、その第一歩になるという。

毎日宿題を出すもう一つの目的は「基礎学習の定着」にある。その日の授業で学んだことを、記憶が鮮明なうちに改めて復習して、頭の中に定着させるためという。

2年生を担当する教師の場合、算数と国語の宿題プリントをほぼ毎日配っているが、算数はその日に学習したことを、教科書の内容に沿って出している。その日の授業を思い出しつつ、分からないことがあったら教科書を見ながら、復習できるようにしているという。

宿題を出す教師は、どの程度、時間をかけることを想定しているのか。あくまで教師一人一人で考え方は異なるものの、小学校教師の間では、「学年×10分」が家庭学習にかけたい時間の目安とすることが多いという。2年生なら20分となる。大体、この時間で終わる量に抑えて宿題を出していることが多い。

もちろん、子どもにも個人差があり、宿題にかかる時間は様々。保護者がフォローする際は、子どもの集中力が途切れていないかなどがポイントになる。

つ・む・ぎNEWSから



『日本の高校生、目立つ「受け身」姿勢 米中韓と比べ』

日本の高校生は米中韓と比べて勉強の姿勢が受け身的であることが13日、国立青少年教育振興機構（東京）の調査でわかった。「勉強したものを実際に応用してみる」と答えた日本の生徒の割合は10.2%で4カ国の中で最も低い。同機構は「板書をノートに書き写すなど、現在の学校の授業スタイルが反映されている」と分析する。

調査は2016年9～11月に4カ国の高校1～3年生計7854人を対象に実施した。

勉強の仕方を問う質問で「勉強したものを実際に応用してみる」と答えた生徒の割合は米国が65.5%で最も高く、中国が34.2%で続いた。韓国は14.5%で日本は最下位だった。

また「教わったことをほかの方法でもやってみる」と答えた生徒の割合は日本が7.5%で、米国（45.8%）、中国（25.9%）、韓国（10.4%）に比べて低い。一方「試験の前にまとめて勉強する」と答えた生徒は日本が69.3%で最も高い。

学校生活が楽しいと答えた生徒は78.8%で4カ国で最も高いが「学習よりも学校で人間関係を培うことに重きを置いている」（同機構）という。

学校の授業や宿題以外に「2時間以上」勉強すると回答した高校生の割合は比較可能な09年の調査より3.1ポイント高い10.8%だった。平日に学校の宿題をしない生徒は12ポイント下がって11.2%になった。同機構は「学習時間は増えているが、学習の仕方は変わっていない」と課題を指摘する。

授業中に「居眠りをする」生徒は63.1%と09年から17.9ポイント増えている。授業中に「ボーッとしている」生徒も60.6%で15.8ポイント増えた。

ICT（情報通信技術）活用の遅れも受け身の姿勢に影響している可能性がある。日本の生徒はインターネットで情報や資料を調べたり、学習ソフトなどを使って学ぶ生徒の割合が4カ国の中で最も低い。調査結果を分析した千葉敬愛短大の明石要一学長は「生徒の主体性を引き出すためにICT機器の力も借りる必要がある」と指摘する。

つ・む・ぎNEWSから



『聖徳太子』復活を検討 次期指導要領で文科省

文部科学省が2月に公表した中学校社会の次期学習指導要領案で「聖徳太子」を「厩戸王（うまやどのおう）」などとした表記について、今月末に告示予定の最終版で「聖徳太子」に修正するよう検討していることが20日分かった。「鎖国」を「幕府の対外政策」と変えた表記なども、元に戻す方向で検討している。

最近の歴史研究などを反映させた変更だったが、一般からの意見公募で、「表記が変わると教えずらい」といった声が教員などから多く寄せられたという。

文科省は新指導要領案公表時、小学校では伝記を読む機会が多いことや、聖徳太子は死後につけられた称号であることなどから、小学校社会は「聖徳太子（厩戸王）」、中学校は「厩戸王（聖徳太子）」として教えると説明していた。現行の指導要領は小中学校とも「聖徳太子」と表記している。新指導要領は小学校が2020年度、中学校が21年度に導入される。

どうなっているんでしょうね、日本の文部科学省。ゆとりの教育で失敗、英語教育の迷走、時代錯誤の道徳教育。おまけに天下り問題。教育現場を無視しているのか、わかっていないのか本当に困った役所ですね！